

使用条件

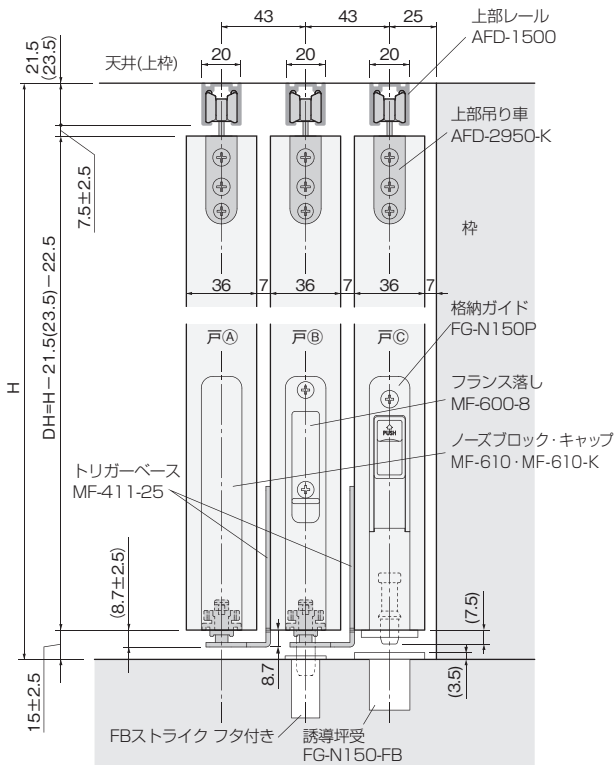
一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)

◇対応引戸システム: AFDシステム、HRシステム ◇引戸の総質量: 30kg以下(引戸1枚) ◇引戸の厚さ: 36mmのみ
◇引戸の幅: 600~900mm(引戸1枚) ◇戸の重なり代: 100mm ◇使用温度範囲: 5℃~40℃ ◇クローズ速度調整: 調整できません

設計ガイド

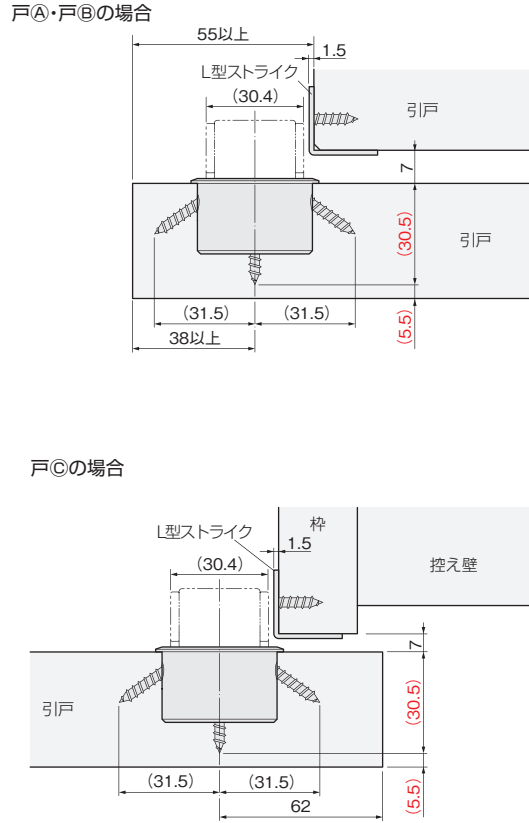
■金具の納まり参考図

●上下および側面の納まり寸法



※ () 寸法はHRシステムの場合

●セーフティストッパーロングの納まり寸法



■寸法訂正 (25/07/01)

●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 22.5mm[※]

※上式の22.5mmは「戸と上部レールのすきま寸法」と「戸と床のすきま寸法」の合計値です。

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と床レールのすきま寸法範囲(12.5~17.5)で戸の上下調整ができます。

ただし、戸A、戸B、戸Cと床のすきま寸法は同一になるようにしてください。

※上部レールの高さは、

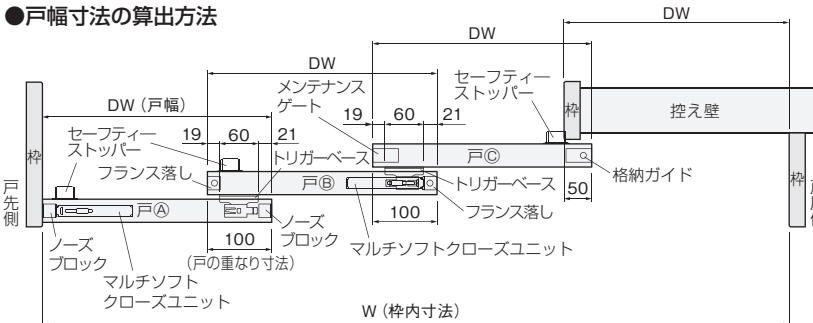
AFDシステムの場合

AFD-1500(直付け用)=21.5mm
AFD-1300(掘り込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。

HRシステムの場合

HR-150(直付け用)=23.5mm
HR-130(掘り込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。

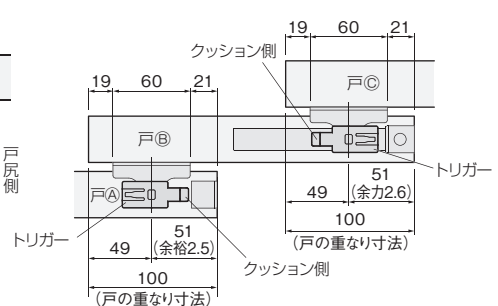
●戸幅寸法の算出方法



$$\text{戸幅 DW} = \frac{\text{枠内寸法 W} + 250}{4}$$

※ 戸の重なり寸法は、引戸を連動させるために必要な寸法です。

戸A、戸B、戸Cの重なり詳細



※戸B・戸Cに取付けるトリガーベースのトリガーの向きが異なることに注意してください。

ご注意

- 正常に引戸を連動させるために、戸A、戸B、戸Cと床のすきま寸法は同一になるようにしてください。
- 吊り車の上下調整を行う際に、トリガーベースが戸や床やFBストライクのツバ(厚み1.8mm)に接触しないようにしてください。
- 幅1に対する高さの比率が5を超える引戸を使用して連動させた場合、動作が不安定になる場合があります。

開き戸金具	1
引戸金具	2
上吊式引戸金具	3
AFD	
HR	
SD	
連動引戸	
オープン	
引戸錠	4
移動間仕切金具	5
室内用アルミ金具	6
折戸金具	7
取手・引手	8
スライド丁番	9
スライドワイヤーバスケット	10
収納・吊金具	11
その他の家具金物	12
物干金具・諸金具	13
設計施工ガイド	
会社案内	